

第4章 エコ通勤の導入拡大に関する企業意識調査

4 - 1 調査概要

(1) 調査目的

磐田市内に立地するヤマハ発動機(株)及び他の13事業所を対象に、ヤマハ発動機(株)の実施する「エコ通勤」の導入拡大の可能性について検討するため、企業・従業員に対してアンケート調査を実施した。また、ヤマハ発動機(株)以外の事業所担当者に対してもアンケートを行なった。

(2) 調査方法

事前に事業所担当者へアンケート実施調査協力依頼文書を送付したのち、磐田市職員及びコンサルタントが個別に事業所を訪問し、アンケート目的、概要説明を実施した。

事業所従業員に対してアンケート調査により、マイカー通勤抑制に関する意識調査を行い、公共交通等への転換意向や転換促進上の課題等を整理した。また、ヤマハ発動機(株)の従業員に対しては、エコ通勤参加者の動機、エコ通勤非参加者の理由、制度の改善点等を調査した。

上記調査に併せて、選定した事業所におけるエコ通勤転換に関する事業所の意向、実施課題、方向性等について、アンケート調査による意識調査・分析を行った。

(3) アンケート調査期間

平成17年12月20日～平成18年1月17日

(4) 調査対象企業

アンケート調査対象企業は、「エコ通勤」を実施中のヤマハ発動機(株)を始めとして、「エコ通勤」の導入拡大の可能性を見出すため、磐田市立地企業のうち、従業員300人以上の事業所7社および300人未満の事業所7社の計14社を調査対象とした。

表4 - 1 磐田市 アンケート調査対象事業所

事業所記号	従業員数 (アンケート回答数値)
A	57
B	216
C	2,900
D	210
E	245
F	1,865
G	170
H	153
I	376
J	330
K	250
L	429
M	2,079
ヤマハ発動機(株)	7,100

4 - 2 企業アンケート調査項目

(1) エコ通勤未実施企業アンケート調査項目

調査対象として選定した企業に対して、企業の通勤交通の実態やマイカー通勤等への考え、通勤交通マネジメントの導入可能性について、アンケート調査を行った。

実施期間：平成 17 年 12 月 20 日～平成 18 年 1 月 17 日

実施方法：従業員アンケートと同時送付・同時回収

(事前に企業担当者へアンケート実施調査協力依頼文書を送付したのち、磐田市職員及びコンサルタントが個別に事業所を訪問し、アンケート目的、概要説明を実施した)

表 4 - 2 エコ通勤未実施企業アンケート調査項目

アンケート質問項目	質問の内容等
事業所の概要	従業員数 通勤に関する補助・支援制度(駐車場、通勤費補助、自動車通勤制限、公共交通通勤補助、自転車通勤補助、これまでの事業所の取り組み状況)
マイカー通勤への企業意識	マイカー通勤抑制の実施による効果(イメージアップ、交通事故減、社員の遅刻減、経費節減、社会的責任、実施困難性)、時差出勤導入意向
マイカー通勤削減への対策意向	通勤バスの導入・充実、自転車通勤の奨励、自動車通勤制度の見直し、通勤手当の見直し、駐車場の削減、相乗り制度の導入、従業員への呼びかけ、バス・鉄道の利便性向上の働きかけ、その他マイカー通勤を減らす対策(企業の対策実施の困難性、検討の可能性の意向)
マイカー通勤削減への取り組み意向	マイカー通勤削減の意図、従業員のマイカー通勤抑制への賛否、他社の「自動車通勤を削減する取り組み」や「ノウハウ」への興味
従業員の主たる通勤手段の現状	自動車、鉄道・路線バス、企業バス、原付・バイク等の利用比率

質問 3 従業員のマイカー通勤を減らす工夫には、次のような対策が考えられます。
それぞれについて、あなたのお考えをご記入ください。

<p>通勤バスの導入・充実 についてお聞きします。</p>	<p>この対策の実施は 難しい と思いますか？</p> <p>なぜ難しいと 思いますか？ (あてはまるすべてに✓)</p>	<p>難しい 少し難しい 難しくない</p> <p>↓ なぜ難しいか、お答えください</p> <p>費用がかかる やり方が分からない 業務量の増大 従業員の反対が予想される 経営方針に合致しない その他</p>
<p>自転車通勤の奨励 についてお聞きします。</p>	<p>この対策の実施は 難しい と思いますか？</p> <p>なぜ難しいと 思いますか？ (あてはまるすべてに✓)</p>	<p>難しい 少し難しい 難しくない</p> <p>↓ なぜ難しいか、お答えください</p> <p>費用がかかる やり方が分からない 業務量の増大 従業員の反対が予想される 経営方針に合致しない その他</p>
<p>自動車通勤制度の見直し についてお聞きします。</p>	<p>この対策の実施は 難しい と思いますか？</p> <p>なぜ難しいと 思いますか？ (あてはまるすべてに✓)</p>	<p>難しい 少し難しい 難しくない</p> <p>↓ なぜ難しいか、お答えください</p> <p>費用がかかる やり方が分からない 業務量の増大 従業員の反対が予想される 経営方針に合致しない その他</p>
<p>通勤手当の見直し についてお聞きします。</p>	<p>この対策の実施は 難しい と思いますか？</p> <p>なぜ難しいと 思いますか？ (あてはまるすべてに✓)</p>	<p>難しい 少し難しい 難しくない</p> <p>↓ なぜ難しいか、お答えください</p> <p>費用がかかる やり方が分からない 業務量の増大 従業員の反対が予想される 経営方針に合致しない その他</p>

<p>駐車場の削減 についてお聞きます。</p> <p>この対策では・・・</p> <p>従業員のための駐車場を削減します。</p>	<p>この対策の実施は 難しい と思いますか？</p> <p>なぜ難しいと 思いますか？ (あてはまるすべてに✓)</p> <p>貴事業所で、この対策を 「検討することはあり得る」 と思いますか？</p>	<p>難しい 少し難しい 難しいくない</p> <p>↓ なぜ難しいか、お答えください</p> <p>費用がかかる やり方が分からない 業務量の増大 従業員の反対が予想される 経営方針に合致しない その他</p> <p>絶対、あり得ない やや、あり得る あり得る 十分、あり得る</p>
<p>「相乗り制度」の導入 についてお聞きます。</p> <p>この対策では・・・</p> <p>一台の自動車に複数の 従業員が「相乗り」する 仕組みをつくります。</p>	<p>この対策の実施は 難しい と思いますか？</p> <p>なぜ難しいと 思いますか？ (あてはまるすべてに✓)</p> <p>貴事業所で、この対策を 「検討することはあり得る」 と思いますか？</p>	<p>難しい 少し難しい 難しいくない</p> <p>↓ なぜ難しいか、お答えください</p> <p>費用がかかる やり方が分からない 業務量の増大 従業員の反対が予想される 経営方針に合致しない その他</p> <p>絶対、あり得ない やや、あり得る あり得る 十分、あり得る</p>
<p>従業員への呼びかけ についてお聞きます。</p> <p>この対策では・・・</p> <p>従業員に鉄道やバスの 時刻表・路線図等を 提供しつつ、 クルマ通勤からの 転換を呼びかけます。</p>	<p>この対策の実施は 難しい と思いますか？</p> <p>なぜ難しいと 思いますか？ (あてはまるすべてに✓)</p> <p>貴事業所で、この対策を 「検討することはあり得る」 と思いますか？</p>	<p>難しい 少し難しい 難しいくない</p> <p>↓ なぜ難しいか、お答えください</p> <p>費用がかかる やり方が分からない 業務量の増大 従業員の反対が予想される 経営方針に合致しない その他</p> <p>絶対、あり得ない やや、あり得る あり得る 十分、あり得る</p>
<p>バス・鉄道の利便性向上の 働きかけ についてお聞きます。</p> <p>この対策では・・・</p> <p>バス・鉄道の「路線の拡充」 「運賃改訂」「運行頻度増加」 などを交通事業者等に 働きかけていくことです。</p>	<p>この対策の実施は 難しい と思いますか？</p> <p>なぜ難しいと 思いますか？ (あてはまるすべてに✓)</p> <p>貴事業所で、この対策を 「検討することはあり得る」 と思いますか？</p>	<p>難しい 少し難しい 難しいくない</p> <p>↓ なぜ難しいか、お答えください</p> <p>費用がかかる やり方が分からない 業務量の増大 従業員の反対が予想される 経営方針に合致しない その他</p> <p>絶対、あり得ない やや、あり得る あり得る 十分、あり得る</p>

上に挙げた取り組み以外に、マイカー通勤を減らす対策は
どんなものがあり得ると思いますか？ 既に貴事業所で取り組んでいるものも含め、もしあれば、ご自由にご記入ください。

質問 4 以下の質問にお答えください。

(あてはまる に一つだけ✓をつけてください。)

1) 貴事業所には、 マイカー通勤を減らしたいという 意図は少しでもあると思いますか？	全く、ないと思う やや、あると思う あると思う 十分、あると思う
2) 貴事業所で、マイカー通勤を 減らす試みを実施することは、 今後、あり得ると思いますか？ また、それはなぜですか。 理由をお聞かせください。	絶対、あり得ない やや、あり得る あり得る 十分、あり得る その理由
3) 従業員はマイカー通勤抑制について、 どのように感じていると思いますか？	反対している ← どちらとも言えない → 賛成している

質問 5 以下の質問にお答えください。

(あてはまる に一つだけ✓をつけてください。)

1) 「環境対策」「渋滞対策」で自動車通勤を 削減する公的な取り組みがあれば、協力しても いいという意向が、貴事業所に、あると思 いますか？	全く、そのように思わない 少しだけなら、協力しても良いと思う 協力しても良いと思う 積極的に、協力したいと思う
2) 貴事業所では、他社の 「自動車通勤を削減する取り組み」や「ノウハウ」 に興味がありますか？	興味ない 興味ある

質問 6 貴事業所の従業員の主たる通勤手段の現状についておたずねします。

従業員の主たる通勤手段 (おおよその数値で結構です。)	従業員全体の 自動車 約()%くらいだと思う 鉄道・バス 約()%くらいだと思う 企業バス 約()%くらいだと思う 原付・バイク 約()%くらいだと思う 自転車 約()%くらいだと思う 徒歩 約()%くらいだと思う
--------------------------------	---

ご担当者様の連絡先をご記入ください	(ご所属部課名) (ご氏名) (TEL) (FAX) (E-mail)
-------------------	---

質問は以上です。 ご協力、ありがとうございました

(2) エコ通勤未実施企業従業員アンケート調査項目

従業員の通勤交通実態を把握し、マイカー通勤から他の交通手段への転換意向等について、アンケート調査を行った。

実施期間：平成 17 年 12 月 20 日～平成 18 年 1 月 17 日

実施方法：社内担当者のご協力によるアンケート用紙の社内配布・回収

(事前に企業担当者へアンケート実施調査協力依頼文書を送付したのち、磐田市職員及びコンサルタントが個別に事業所を訪問し、アンケート目的、概要説明を実施)

表 4 - 3 エコ通勤未実施企業従業員アンケート回収率

A事業所	配布	60	回収率	93.3%
	回収	56		
B事業所	配布	150	回収率	89.3%
	回収	134		
C事業所	配布	250	回収率	98.8%
	回収	247		
D事業所	配布	30	回収率	90.0%
	回収	27		
E事業所	配布	260	回収率	90.4%
	回収	235		
F事業所	配布	100	回収率	97.0%
	回収	97		
G事業所	配布	180	回収率	70.6%
	回収	127		
H事業所	配布	200	回収率	34.0%
	回収	68		
I事業所	配布	380	回収率	29.7%
	回収	113		
J事業所	配布	330	回収率	84.8%
	回収	280		
K事業所	配布	150	回収率	53.3%
	回収	80		
L事業所	配布	400	回収率	68.8%
	回収	275		
M事業所	配布	250	回収率	60.0%
	回収	150		
合計	配布	2740	回収率	68.9%
	回収	1889		

表 4 - 4 エコ通勤未実施企業従業員アンケート調査項目

アンケート質問項目	質問の内容等
被験者のプロフィール	<ul style="list-style-type: none"> ・性別・年齢 ・居住地 ・家庭の自動車、バイク・原付保有台数
他の通勤手段への変更可能性	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な変更通勤手段（路線バス、鉄道、バイク・原付、自転車、徒歩等） ・条件次第での変更の場合はその理由
通勤状況	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の平均的な日の通勤手段、所要時間、途中立寄場所等の変化
マイカー通勤について（自動車削減可能性）	<ul style="list-style-type: none"> ・環境や渋滞緩和の点からの自動車通勤の削減可能性
マイカー通勤について（通勤交通マネジメントの認知）	<ul style="list-style-type: none"> ・国やヤマハ発動機(株)などの企業における取り組みの認知度
マイカー通勤について（通勤交通手段への考え）	<ul style="list-style-type: none"> ・通勤の交通手段（マイカー、公共交通、自動二輪、自転車、徒歩）についての意見等

それぞれの質問をよくお読みになった上で、 の欄には✓をつけてください。() や、自由解答欄には、理由等を具体的にご記入ください。

質問 1 現在、自宅と会社をマイカー通勤されている方におたずねします。

(マイカー通勤されていない方は質問 1 には答えず、質問 2 にお進みください。)

1) 今後現在のマイカー通勤から、他の通勤手段に変えられる可能性はありますか？ (他の通勤手段への変更可能性)		
a. はい	b. いいえ	
	条件次第で、変えられる可能性はありますか？	
↓	c. はい	d. いいえ
具体的にマイカーから他のどのような通勤手段への変更が考えられますか？	どのような条件なら、他の通勤手段に変えられる可能性がありますか？	具体的にどのような理由ですか？
【いくつかもお答えください】	【いくつかもお答えください】	【いくつかもお答えください】
a. 路線バス b. 鉄道	a. 通变更后に要する通勤費用に見合う補填が得られる場合	a. 勤時に立ち寄り先があるため
c. バイク・原付 d. 自転車	b. 会社の方針であるならば	b. 通勤時間帯に公共交通機関がないため
f. 企業送迎バス e. 徒歩	c. 会社側が企業通勤バス等を新たに運行してくれる場合	c. 環境のことなどはあまり考えていないため
g. 同僚との乗合		d. なんだかややこしいため
その他にもありましたらご自由にお書きください (自由回答記入欄)	その他にも条件がありましたらご自由にお書きください (自由回答記入欄)	その他にも理由がありましたらご自由にお書きください (自由回答記入欄)

質問 2 あなたのプロフィールについておたずねします。

1) あなたの性別・年齢は？	(性別)	男性	女性
	(年齢)	20歳未満	20歳～29歳
		30歳～39歳	40歳～49歳
		50歳～59歳	60歳以上
2) 可能な範囲で結構ですので、あなたの居住地の郵便番号、市町村名、町丁名をご記入ください (例：〒438-8650 磐田市国府台)	(居住地)	〒 郵便番号 ()	
		市町村名 ()	
		町丁名 ()	
3) あなたのご家庭の自動車保有台数は？ (ご家族が所有するものを含みます)	(自動車保有台数)	保有していない	1台
		2台	3台
		4台以上	
4) あなたのご家庭のバイク・原付保有台数は？ (ご家族が所有するものを含みます)	(バイク・原付保有台数)	保有していない	1台
		2台	3台
		4台以上	

5) あなたの現在の平均的な日の通勤手段とその所要時間は？
また、途中立ち寄る場所、出発時間、到着時間も書きください

(右上の記入例を参考に右の図にご記入ください)

(記入例)

往き 7:25 自宅 ○ 徒歩 5分 駅 ○ 電車 20分 駅 ○ 企業バス 10分 8:00 会社 ○

帰り 18:40 自宅 ○ 買い物 駅 ○ 電車 20分 駅 ○ 企業バス 10分 18:00 会社 ○

(回答欄)(平均的な日の通勤経路)

往き 自宅 ○ ————— ○ 会社

帰り 自宅 ○ ←———— ○ 会社

質問3 **マイカー通勤についてお尋ねいたします。**

1) 環境や渋滞のことを考えると、自動車通勤を減らしてもいいと思いますか？

a. 全く思わない
b. 少しならそう思う
c. そう思う
d. とてもそう思う
e. マイカーは使っていない

2) 現在、国やヤマハ発動機株などの企業が、通勤交通の手段をマイカー通勤から公共交通等へ変えていこうとする取り組みをはじめつつあることをご存知ですか？

a. 知っている
b. 聞いたことはある
c. まったく知らない

3) 通勤の交通手段(マイカー、公共交通、自動二輪、自転車、徒歩)について、ご意見など、自由にお聞かせください。

(自由回答記入欄)

質問は以上です。アンケートへのご協力ありがとうございました。

< 本調査の社会的な背景をご存知ですか？ >

今や世界的な解決課題となっている二酸化炭素（CO₂）の削減には、
私たち一人一人の身近な取り組みも大きな効果があることをご存知ですか？

皆さんの多くの方が通勤に利用するマイカーから排出されるCO₂の排出量は、
運輸部門の約5割を占めると言われています（環境白書平成17年版他）。

磐田市は平成17年4月に市町村合併し、旧磐田市他4町からなる市域に
約760事業所、35,500人の従業員が通勤しております（H15年工業統計より）。

通勤にマイカー以外の交通手段である公共交通（電車・バス）・二輪車・自転車等に
変更することで、CO₂の削減が実現できます！

< 「今日からエコ通勤！」 ウェブを利用したプログラムにご参加ください！ >

インターネットでアクセス！！！！

本調査では、ウェブ（WEB）を利用して、個人の交通行動を環境配慮の視点に立って、
マイカーからバス等への転換を支援する
「トラベル・フィードバック・プログラム（TFP）」を実施しています。
この機会に是非とも以下のアドレスにアクセスし、
ご参加されますようお願いいたします。

WEBアドレス <http://iwata.tfp.mtom.co.jp/>

(3) エコ通勤実施企業従業員アンケート調査項目

エコ通勤制度に参加している従業員と参加していない従業員を対象として、参加動機や満足・不満な点、またエコ通勤への転換意向等についてアンケート調査を行った。

実施期間：平成 17 年 12 月 26 日～平成 18 年 1 月 17 日

実施方法：社内担当者のご協力によるアンケート用紙の社内配布・回収

実施結果：配布 250 枚 回収 223 枚 回収率 89.2%

表 4 - 5 エコ通勤実施企業 エコ通勤参加者アンケート調査項目

アンケート質問項目		質問の内容等
エコ通勤参加者	被験者のプロフィール	・性別・年齢 ・居住地 ・勤務地（本社工場、第二工場(天竜)、豊岡工場） ・家庭の自動車、バイク・原付保有台数
	通勤交通と地球環境に係わる興味	・二酸化炭素排出(CO2)による地球温暖化問題についての認知・関心度 ・エコ通勤の取り組み認知度 ・エコ通勤の実践度・実践不可理由
	通勤状況	・エコ通勤実践時と実践前の平均的な日の通勤手段、所要時間、途中立寄場所等の変化（エコ通勤パターンの抽出）
	エコ通勤参加理由	・会社の取り組み方針賛同、自発参加、補助メニュー等
	エコ通勤参加後の考え	・マイカー通勤以外の通勤方法の可能性
	エコ通勤によるマイカー台数削減可能性	・家庭のマイカー台数の将来削減可能性
	エコ通勤継続性	・エコ通勤継続の意識
	エコ通勤制度の改善点	・改善点 （PR徹底、補助メニュー増、参加方法等）への意向
エコ通勤制度に対する感想・意見		・フリーアンサー

表 4 - 6 エコ通勤実施企業 エコ通勤非参加者アンケート調査項目

アンケート質問項目		質問の内容等
エコ通勤非参加者	被験者のプロフィール	・性別・年齢 ・居住地 ・勤務地（本社工場、第二工場(天竜)、豊岡工場） ・家庭の自動車、バイク・原付保有台数
	通勤交通と地球環境に係わる興味	・二酸化炭素排出(CO2)による地球温暖化問題についての認知・関心度 ・エコ通勤の取り組み認知度 ・実践不可理由
	通勤状況	・現在の平均的な日の通勤手段、所要時間、途中立寄場所等の変化（エコ通勤可能性の抽出）
	エコ通勤非参加理由	・通勤時立寄、公共交通機関不備、補助メニュー、参加手続等
	エコ通勤参加可能性	・エコ通勤への参加意向と条件
	エコ通勤参加の困難性	・エコ通勤への参加困難性とその理由
	エコ通勤制度に対する感想・意見	

< エコ通勤実施企業 従業員アンケート調査票 >

それぞれの質問をよくお読みになった上で、 の欄には✓をつけてください。() や、自由回答欄には、理由等を具体的にご記入ください。

質問 1 あなたのプロフィールについておたずねします。

1) あなたの性別・年齢は？	(性別)	男性	女性
	(年齢)	20歳未満	20歳~29歳
		30歳~39歳	40歳~49歳
		50歳~59歳	60歳以上
2) 可能な範囲で結構ですので、あなたの居住地の郵便番号、市町村名、町丁名をご記入ください (例：〒438-8650 磐田市国府台)	(居住地) 〒 郵便番号	()	
	市町村名	()	
	町丁名	()	
3) あなたのご家庭の自動車保有台数は？ (ご家族が所有するものを含みます)	(自動車保有台数)	保有していない	1台
		2台	3台
		4台以上	
4) あなたのご家庭のバイク・原付保有台数は？ (ご家族が所有するものを含みます)	(バイク・原付保有台数)	保有していない	1台
		2台	3台
		4台以上	
5) あなたの勤務地は？	(勤務地)	本社工場	第二工場(天竜)
		豊岡工場	

質問 2 あなたの通勤交通と地球環境に係わる興味についておたずねします。

1) 二酸化炭素排出(CO2)による地球温暖化問題についてあなたはご存知ですか？	(地球温暖化問題)	a. 知っており、関心もある
		b. 知っているが、特に関心はない
		c. 知らない
2) 御社(ヤマハ発動機)で実施している「エコ通勤」の取り組みをご存じでしたか？	(エコ通勤の取り組み認知)	a. 詳しい内容を知っている
		b. だいたいの内容を知っている
		c. 聞いたことはある
		d. 知らない
3) あなたは現在エコ通勤を実践されていますか？	(エコ通勤の実践)	a. ほぼ毎日実践している
		b. たまに実践できていないが 月に()日は実践している
		↓
		たまにしか実践できない理由
		c. 最近ほとんど実践できていない
		↓
		ほとんど実践できない理由
		d. エコ通勤には一度も参加していない
		(赤紙 4 ページ 質問 4 へお進みください)

エコ通勤とは、通勤時の CO2 削減を目的としたヤマハ発動機の取り組みです。具体的には、毎日のマイカー通勤を、できる範囲で環境に優しい交通に変えていくための支援をしています。

質問3 あなたの通勤状況についておたずねします。

<p>2)</p> <p>あなたの<u>エコ通勤実践時</u>、</p> <p>あなたの<u>エコ通勤を実践する前</u>の</p> <p>平均的な日の</p> <p>通勤手段と所要時間 途中立ち寄る場所 出発時間、到着時間 を、記入例を参考に記入ください。</p> <p><記入例1></p> <table border="1"> <tr> <td>往き</td> <td>7:25</td> <td>徒歩</td> <td>5分</td> <td>駅</td> <td>電車</td> <td>20分</td> <td>駅</td> <td>企業バス</td> <td>10分</td> <td>会社</td> <td>8:00</td> </tr> <tr> <td>帰り</td> <td>18:40</td> <td>会社</td> <td>18:00</td> <td>買物</td> <td>18:00</td> <td>会社</td> <td>18:00</td> <td>買物</td> <td>18:00</td> <td>会社</td> <td>18:00</td> </tr> </table> <p><記入例2></p> <table border="1"> <tr> <td>往き</td> <td>7:30</td> <td>マイカー</td> <td>30分</td> <td>会社</td> <td>8:00</td> </tr> <tr> <td>帰り</td> <td>18:50</td> <td>会社</td> <td>18:00</td> <td>買物</td> <td>18:00</td> <td>マイカー</td> <td>25分</td> <td>マイカー-5分</td> <td>18:00</td> </tr> </table>	往き	7:25	徒歩	5分	駅	電車	20分	駅	企業バス	10分	会社	8:00	帰り	18:40	会社	18:00	買物	18:00	会社	18:00	買物	18:00	会社	18:00	往き	7:30	マイカー	30分	会社	8:00	帰り	18:50	会社	18:00	買物	18:00	マイカー	25分	マイカー-5分	18:00	<p>(回答欄) エコ通勤実践時</p> <p>往き 自宅 ○————→○ 会社</p> <p>帰り 自宅 ○————→○ 会社</p>
往き	7:25	徒歩	5分	駅	電車	20分	駅	企業バス	10分	会社	8:00																														
帰り	18:40	会社	18:00	買物	18:00	会社	18:00	買物	18:00	会社	18:00																														
往き	7:30	マイカー	30分	会社	8:00																																				
帰り	18:50	会社	18:00	買物	18:00	マイカー	25分	マイカー-5分	18:00																																
<p>3) あなたのエコ通勤への参加動機は?</p>	<p>(エコ通勤参加理由) (いくつでもお答えください)</p> <p>a. 会社の取り組みや方針に賛同していたから</p> <p>b. 日頃からやりたいと思っていたから</p> <p>c. 会社の参加者補助メニューが魅力的であったから</p> <p>d. 地球環境問題への関心があるから</p> <p>e. その他 具体的に()</p>																																								
<p>4) あなたはエコ通勤に参加して通勤交通に対する考えは変わりましたか?</p>	<p>(エコ通勤参加後の考え)</p> <p>a. <u>変わった</u></p> <p> ↳ どのように変わりましたか?</p> <p> c. 自動車でもなくても通勤可能ということが実感できた</p> <p> d. 自動車がなければ通勤が困難であることを実感した</p> <p> 通勤が困難である理由</p> <p> </p> <p>b. 特に変わらない</p>																																								
<p>5) エコ通勤を続けることにより、今後、ご家庭のマイカーの台数を減らすことはあり得ると思いますか?</p>	<p>(ご家庭のマイカー台数 将来削減可能性)</p> <p>a. あり得る</p> <p>b. あり得ない</p> <p>c. すでに削減した → 削減したものを で困ってください (普通車 ・ 軽自動車 ・ 自動二輪)</p> <p>d. 分からない</p>																																								
<p>6) あなたは今後もエコ通勤を続けていこうと思いますか?</p>	<p>(エコ通勤継続性)</p> <p>a. はい</p> <p>b. いいえ その理由()</p> <p>c. 分からない その理由()</p>																																								

<p>7) エコ通勤制度について 改善したほうがいい点など、ございましたらお聞かせください。</p>	<p>(エコ通勤制度の改善点) (いくつでもお答えください)</p> <p>a. よりPRを徹底して行うべきである。</p> <p>b. より個々従業員にあった参加者補助メニューを増やすべきである</p> <p>c. より申し込み方法を分かりやすく、簡単にすべきである</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>その他、どのようなことでも結構ですので、 エコ通勤について改善した方がいい点をお書きください (自由回答記入欄)</p>
--	--

質問4 最後にエコ通勤に関するあなたのご感想・ご意見についておたずねします。

<p>1) エコ通勤制度に対するご感想・ご意見等がございましたらご自由にお書きください</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>(エコ通勤制度に対する私の感想・意見)</p> <p>(自由回答記入欄)</p>

エコ通勤に参加されている方への質問は以上です。
アンケートへのご協力ありがとうございました。

エコ通勤に参加されていない方への質問

エコ通勤参加者の方は回答しなくて結構です。

質問4 あなたの通勤状況についておたずねします。

<p>1) あなたの<u>現在</u>の平均的な日の通勤手段とその所要時間は？ また、途中立ち寄る場所、出発時間、到着時間も書きください</p> <p>(右上の記入例を参考に右の図にご記入ください)</p>	<p>(記入例)</p> <p>往き 7:30 自宅 ○ ————— マイカー 30分 —————> 8:00 会社 ○</p> <p>帰り 19:40 自宅 ○ ————— マイカー 25分 —————> 18:00 会社 ○</p> <p>病院</p> <p>(回答欄)(現在の通勤経路)</p> <p>往き 自宅 ○ —————> 会社 ○</p> <p>帰り 会社 ○ —————> 自宅 ○</p>
<p>2) あなたがエコ通勤に参加されていない理由をお聞かせください</p>	<p>(エコ通勤非参加理由) (いくつでもお答えください)</p> <p>a. 通勤時に立ち寄り先があるため</p> <p>b. 通勤時間帯に公共交通機関がないため</p> <p>c. 環境のことなどはあまり考えていないため</p> <p>d. 会社の参加者補助メニューが自分にとって魅力的でないため</p> <p>e. 手続きが面倒であったため</p> <p>f. なんだかややこしいため</p> <p>g. エコ通勤自体を知らなかったため</p> <p>h. その他</p> <p>具体的に (_____)</p>
<p>3) あなたは、今後、エコ通勤に参加してみようと思いますか？</p>	<p>(今後のエコ通勤参加可能性)</p> <p>a. 参加してみたい</p> <p>b. 参加したくない</p> <p>c. 条件が整えば参加してみたい</p> <p>↳ では、具体的に<u>どのような条件であれば</u>参加しますか？ どのようなことでも結構ですので、ご自由にお書きください</p> <p>(自由回答記入欄)</p> <div style="border: 1px dashed black; height: 100px; width: 100%;"></div>

エコ通勤に参加されていない方への質問

エコ通勤参加者の方は回答しなくて結構です。

<p>4) あなたが エコ通勤に参加することは 難しいことだと思いますか？</p>	<p>(エコ通勤参加の困難性)</p> <p>a 難しいとは思わない</p> <p>b. 難しいと思う</p> <p>↳ では、具体的にどのような点が難しいと感じますか？ どのようなことでも結構ですので、ご自由にお書きください</p> <p>(自由回答記入欄)</p>
---	--

質問 5 最後にエコ通勤に関するあなたのご感想・ご意見についておたずねします。

<p>1) エコ通勤制度に対するご感想・ご意見等がございましたらご自由にお書きください</p>
<p>(エコ通勤制度に対する私の感想・意見)</p> <p>(自由回答記入欄)</p>

エコ通勤に参加されていない方への質問は以上です。
アンケートへのご協力ありがとうございました。

4 - 3 WEB による調査

アンケート調査対象者へ、マイカー以外の通勤手段への転換を志向する企業従業員の活動支援を図るため、ウェブ(WEB)による通勤交通マネジメント支援サービスを提供した。

具体的には、インターネットのウェブ(WEB)にて、「トラベル・フィードバック・プログラム(TFP)」が可能なコンテンツを作成し、アンケート被験者へ、ウェブ(WEB)アドレス(<http://iwata.tfp.mtom.co.jp/>)を案内し参加を呼びかけた。ウェブ(WEB)画面例とアクセスの状況は以下のとおりである。

実施期間：平成 17 年 12 月 12 日～平成 18 年 1 月 20 日



図 4 - 1 磐田 TFP トップページ

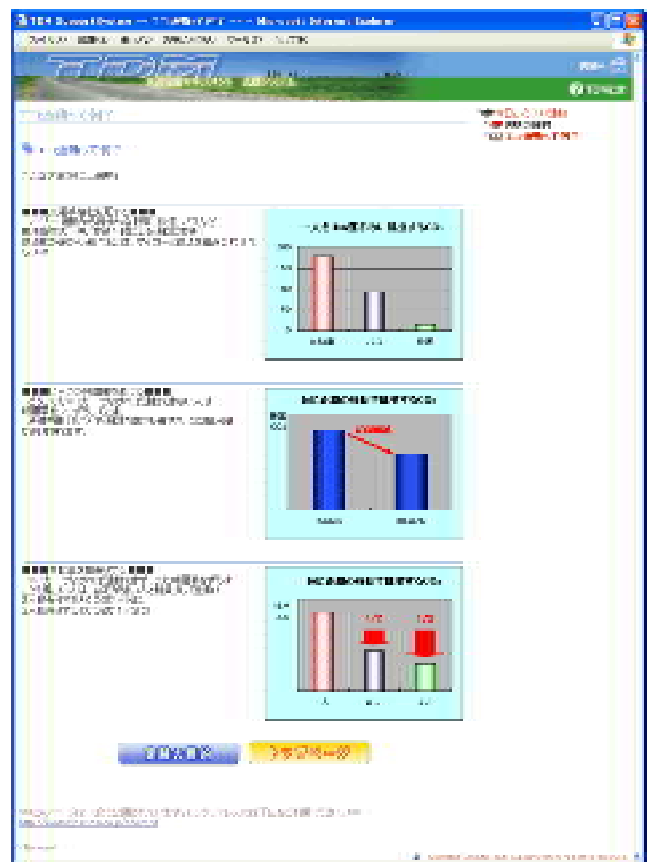


図 4 - 2 エコ通勤の説明ページ



図4-3 エコ通勤プランのメニュー

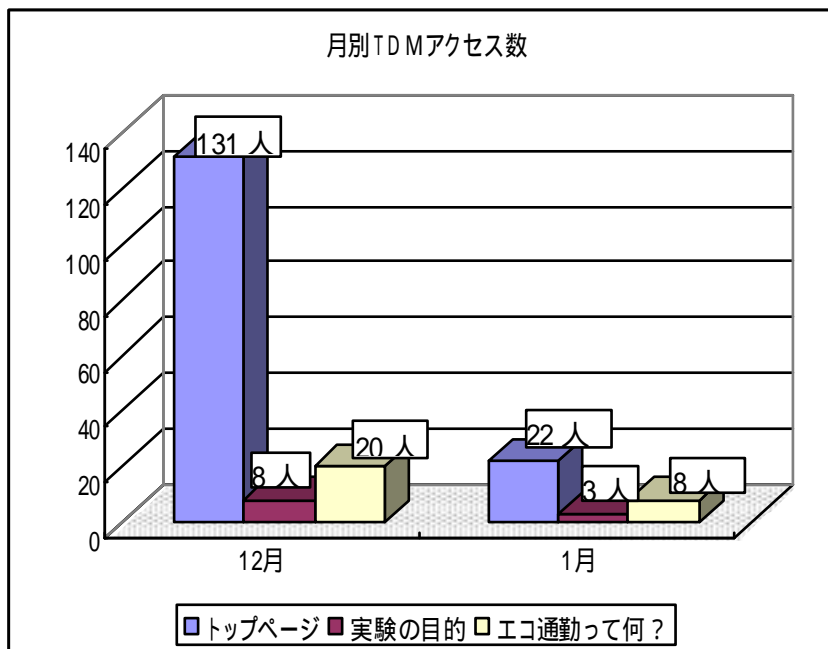


図4-4 磐田TFPへのアクセス解析

